

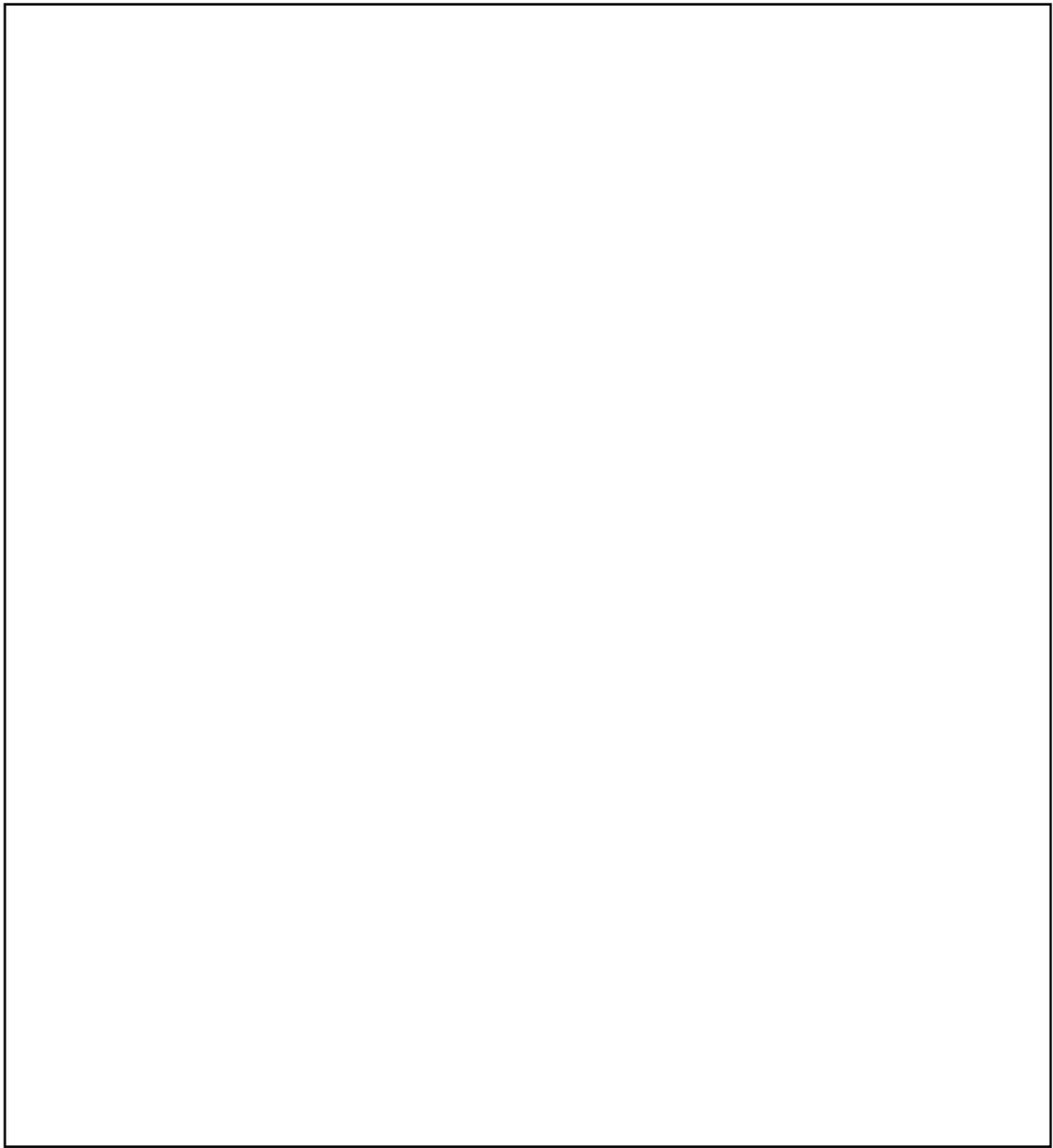
二〇二六年度 人文学部 日本・東アジア文化学科
外国人学生特別入学試験

試験日 … 二〇二五年 十月十二日 (日)
試験時間 … 一〇時〇〇分～一二時二〇分 (八〇分)

【小 論 文】

問、「かたまりとしての思考」と題された次の文章を読んで、後の問に答えよ。

著作権の都合により掲載できません。



(榎木野衣『感性は感動しない』による)

問一 傍線(あ)く(お)の漢字の読みをひらがなで書け。

問二 傍線(ア)く(オ)のカタカナを漢字に直せ。

問三 傍線(A)・(B)の語を英語に訳せ。

問四 傍線(X)の日本語を、英文に訳せ。

問五 傍線(1)「絵が学ぶものではなく、それを描いた人の分身であるならば、絵によいも悪いもの
いのです」とあるが、なぜか。その理由を一〇〇字前後で説明せよ。

問六 傍線(2)「かたまり」としての思考」とあるが、あなた自身のこうした「思考」の具体例を
挙げた上で、これについて考えるところを、本文全体の趣旨を踏まえつつ、四五〇〜五〇〇字
で述べよ。

下書き用紙（切り取って使用しても構いません。提出は不要です。）